Panasonic SmartArchi 取扱説明書

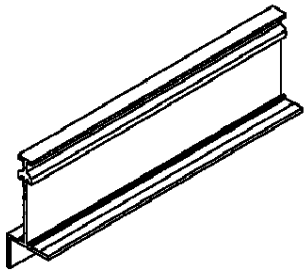
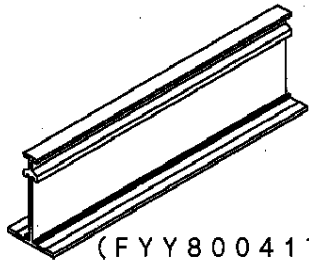
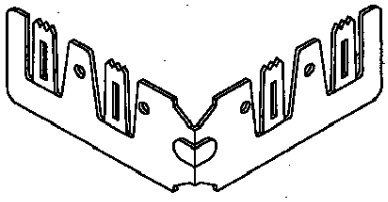
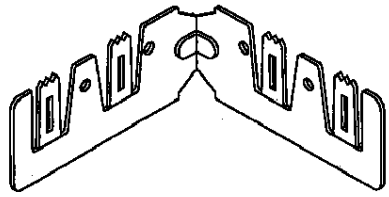
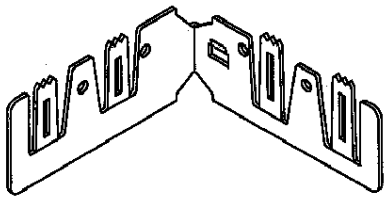
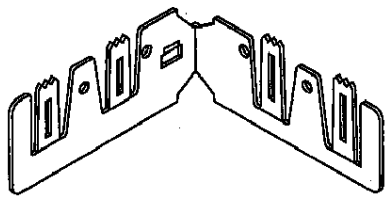
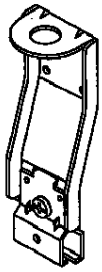
FYY80041　FYY80042　FYY80043　FYY80044
FYY80046　FYY80048　FYY80049

施工前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

⚠安全に関するご注意

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行なってください。施工に不備があると落下の原因となります。
- 光天井システム取付枠は、専用のシステムですので必ず専用照明器具（FYY23000，FYY26684，FYY26685，FYY26686，FYY26687）と組合せてご使用下さい。
- 金具の取付位置及び、光天井システム用取付枠の構成に関しては、別図を参照下さい。

使用部材一覧

・光天井システム取付枠用外バー（外側バー）	・光天井システム取付枠用内バー（内側バー）
	 （FYY80041では使用しません）
・出隅ジョイナ（コーナー部出隅に使用）	・入隅ジョイナ（コーナー部入隅に使用）
	
・MAジョイナ（バージョイント部に使用）	・MBジョイナ（バージョイント部に使用）
 （FYY80041では使用しません）	 （FYY80041では使用しません）
・Tハンガー	
	

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）

取説No. FYY80041-T2　120301

光天井システムの施工前事前確認事項

光天井システムの施工前に必ず次の項目の確認をしてください。

事前確認項目１：天井仕様の確認

・光天井システムは、下記の鋼材下地材による在来天井のみに対応します。

・ＪＩＳ　Ａ６５１７標準施工要領による施工がされているもの
だだし、吊りボルトピッチ１２００ｍｍ以下、野縁受けピッチ１２００ｍｍ以下のもの
野縁の高さが１９ｍｍのもの

・開口部の周囲の下地に異常のある場合は、補修または、部材追加を行ってください。

・吊りボルトが抜けている。破損しているーー＞吊りボルトを取付、交換してください。

・野縁受けがつながっていないーー＞野縁受けの接続を行ってください。

・野縁受けが変形又は、倒れている。
ーー＞野縁受けを１５０ｍｍ以内に追加し両わきの野縁に固定してください。

事前確認項目２：天井開口寸法

・開口巾及び長さは、下記の表の開口寸法を守って開けてください。

・アルミバー材は、施工時から使用時にいたる温度上昇により伸び、バー材の蛇行や天井ボード等の破損の原因となりますので、開口寸法を必ず守ってください。

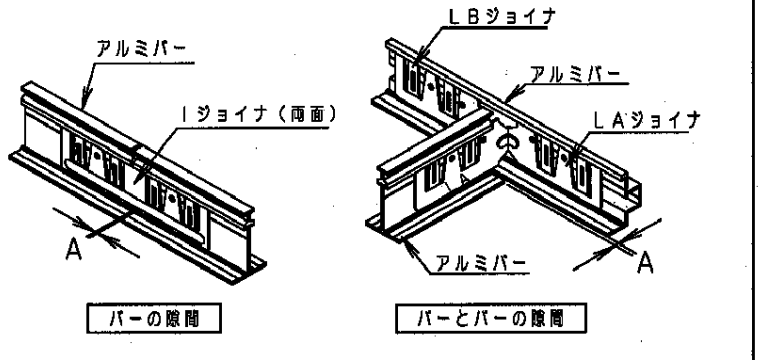
天井材開口寸法

取付枠品番		FYY80041	FYY80042	FYY80043	FYY80044	FYY80046	FYY80048	FYY80049
開口巾	W	610	610	610	1210	1210	1210	1810
開口長さ	L	610	1210	1810	1210	1810	2410	1810

事前確認項目３：アルミの伸び

温度差によるアルミバーの隙間

施工時の施工場所の温度	Ａ寸法（隙間寸法）
5°Ｃ以上20°Ｃ未満	３．２ｍ（定尺）毎に２．４ｍｍ
20°Ｃ以上	３．２ｍ（定尺）毎に１．２ｍｍ



注］　アルミバーは、温度差によって伸び縮みしますので、接合部は所定の隙間をあけて施工して下さい。

事前確認項目４：補強の確認

開口補強に必要な別途追加部材

・天井開口補強の為に必要に応じて、下記鋼製下地材をご用意ください。
野縁（ＣＳ－１９、ＣＷ－１９）野縁ジョイント、クリップ（シングル、ダブル）
野縁受け、野縁受けジョイント、吊りボルト、ナット、ハンガー

事前確認項目５：吊りボルトの確認

吊りボルト吊下げ長さ

Ｌ（ボルト長さ）＝Ｈ－１００＋ｈ

Ｌ　：ボルト長さ
Ｈ　：天井懐
（・コンクリートスラブ　ｈ＝　２０ｍｍ
・デッキプレート　ｈ＝－１０ｍｍ）

＊ボルトは垂直になるように修正して下さい
＊デッキプレートの場合、山と谷があるため長さに注意が必要です

取説No. FYY80041-T2　　１２０３０１

施工方法

開口及び開口寸法の確認

1　開口後、開口寸法と開口部の通りを確認し、開口寸法以内になるようにしてください。

天井下地・開口補強の確認

1　必要箇所に吊りボルトがあるか確認して下さい。

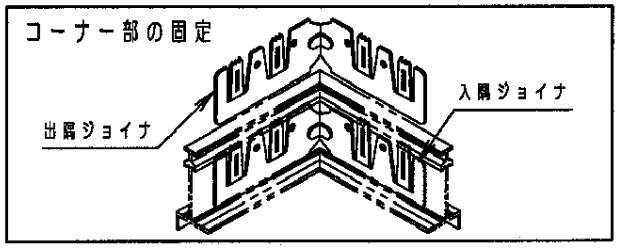
2　天井が垂れないように補強されているか確認し、必要箇所を補強します。

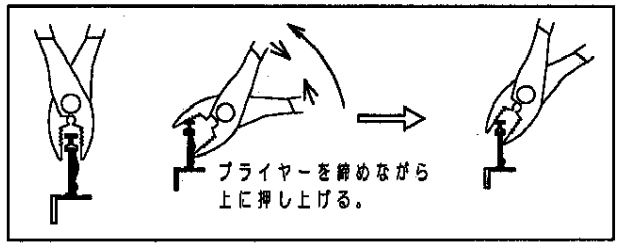
光天井システム取付枠の取り付け

1　取付枠用外バーコーナー部内側に入隅ジョイナ、外側に出隅ジョイナを差込みます。
（入隅ジョイナと出隅ジョイナは必ずセットで使用してください）

2　コーナーの隙間がない事を確認したのち、ジョイナをプライヤーでカシメます。
・かしめる時にプライヤーで上部より挟込めない場合は、図のようにかしめます。

3　順次取付枠外バーを固定して行きます。



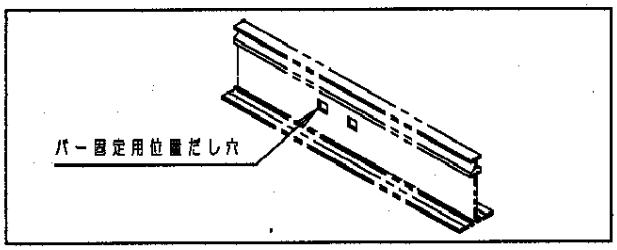


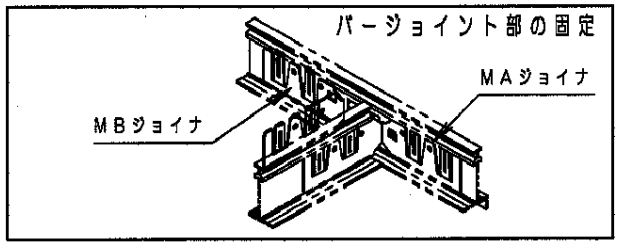
4　取付枠外バーを固定後、取付枠内バーの固定を行います。

5　取付枠内バーの両側にＭＡジョイナ、ＭＢジョイナを差込みます。

6　取付枠外バー及び取付枠内バーのバー固定用位置だし穴へ、ＭＡジョイナ・ＭＢジョイナの突起部を差込み、バーの位置を調整します。

7　取付枠内バーの位置調整後、順次プライヤーにて金具をカシメます。





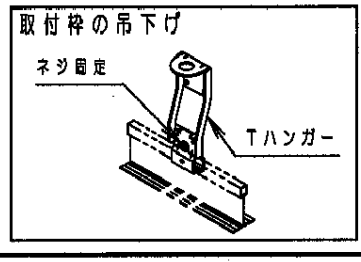
（ネジ固定方向は必ず枠内側向きとする）

9　Ｔハンガー取付後、取付枠を吊下げます。

10　Ｔハンガーの取付後には必ずドライバーにてＴハンガー下部のネジを締め込んでください。

11　取付枠の倒れが無い事を確認してください。

12　天井板と取付枠の間に隙間が無い事を確認して下さい。



⚠　施工に関するご注意

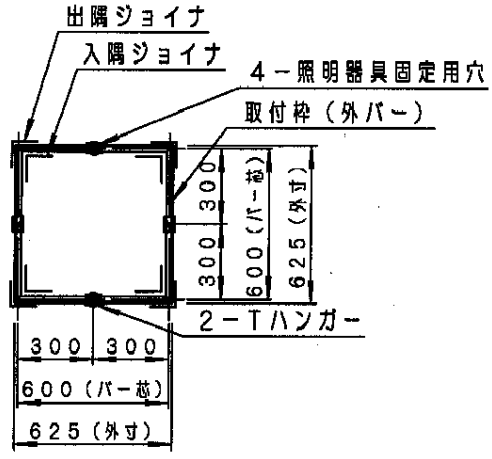
光天井システム取付枠の取扱いについて、
取付枠は必ず２本のバーそれぞれを持つようにしてください。
片側のバーだけを持つとコーナー部が変形しますのでご注意下さい。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）

取扱No. FYY80041－T2　120301

部材仕様一覧

FYY80041 （1台用）



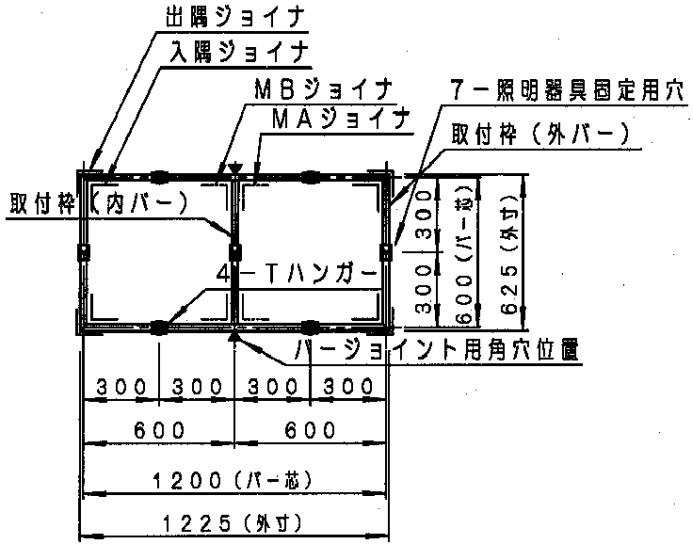
天井切込穴寸法　610×610

使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー	L＝600	4本
出隅ジョイナ		4個
入隅ジョイナ		4個
Tハンガー		2個

FYY80042 （2台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



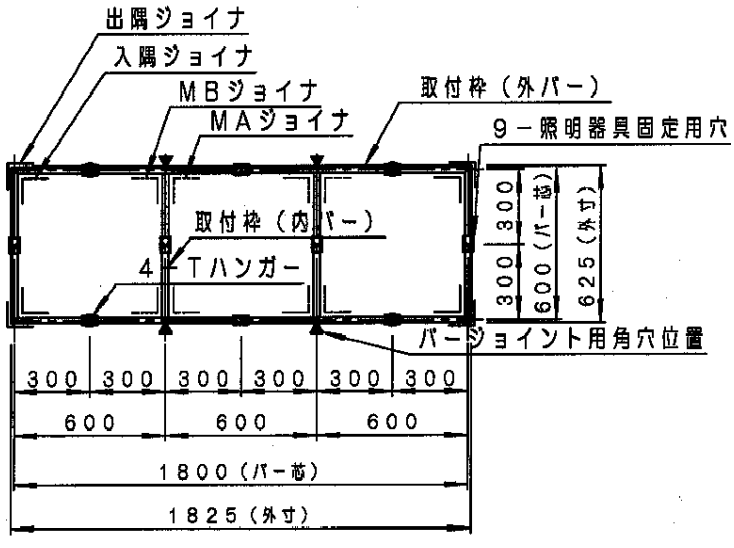
天井切込穴寸法　610×1210

使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー	L＝1200	2本
光天井システム取付枠用外バー	L＝600	2本
光天井システム取付枠用内バー	L＝575	1本
出隅ジョイナ		4個
入隅ジョイナ		4個
MAジョイナ		2個
MBジョイナ		2個
Tハンガー		4個

FYY80043 （3台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



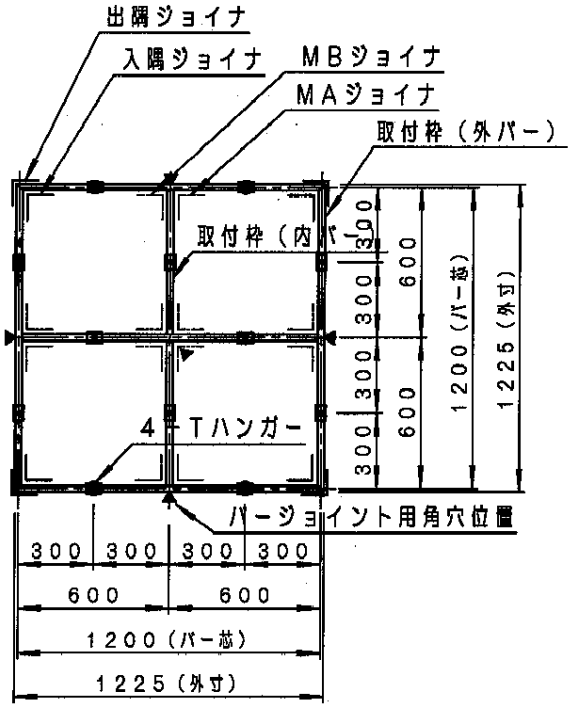
天井切込穴寸法　610×1810

使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー	L＝1800	2本
光天井システム取付枠用外バー	L＝600	2本
光天井システム取付枠用内バー	L＝575	2本
出隅ジョイナ		4個
入隅ジョイナ		4個
MAジョイナ		4個
MBジョイナ		4個
Tハンガー		4個

ＦＹＹ８００４４　（４台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



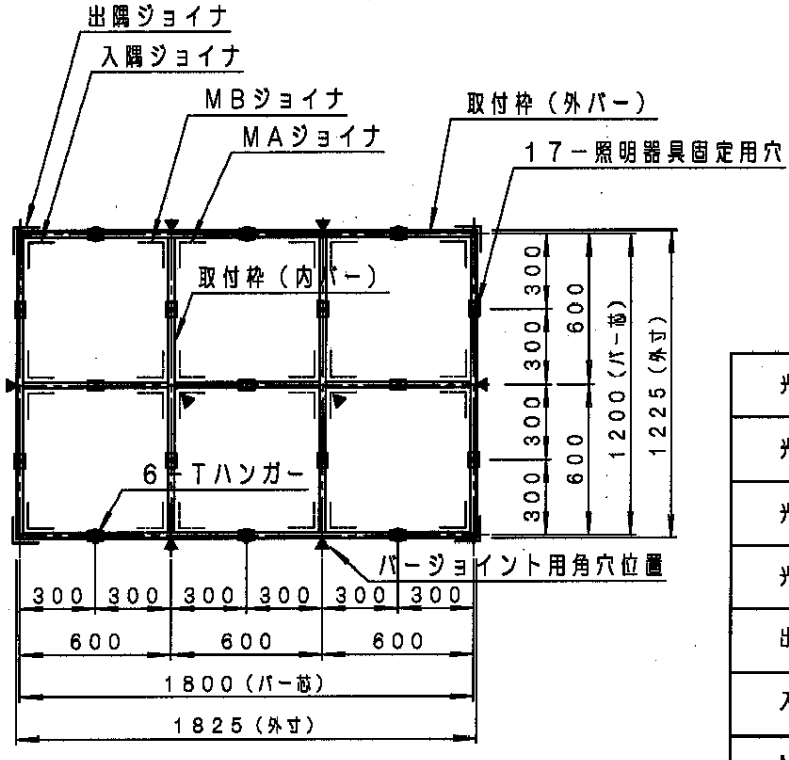
天井切込穴寸法　１２１０Ｘ１２１０

使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー	Ｌ＝１２００	４本
光天井システム取付枠用内バー	Ｌ＝１１７５	１本
光天井システム取付枠用内バー	Ｌ＝５７５	２本
出隅ジョイナ	４個	
入隅ジョイナ	４個	
ＭＡジョイナ	６個	
ＭＢジョイナ	６個	
Ｔハンガー	４個	

ＦＹＹ８００４６　（６台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



天井切込穴寸法　１２１０Ｘ１８１０

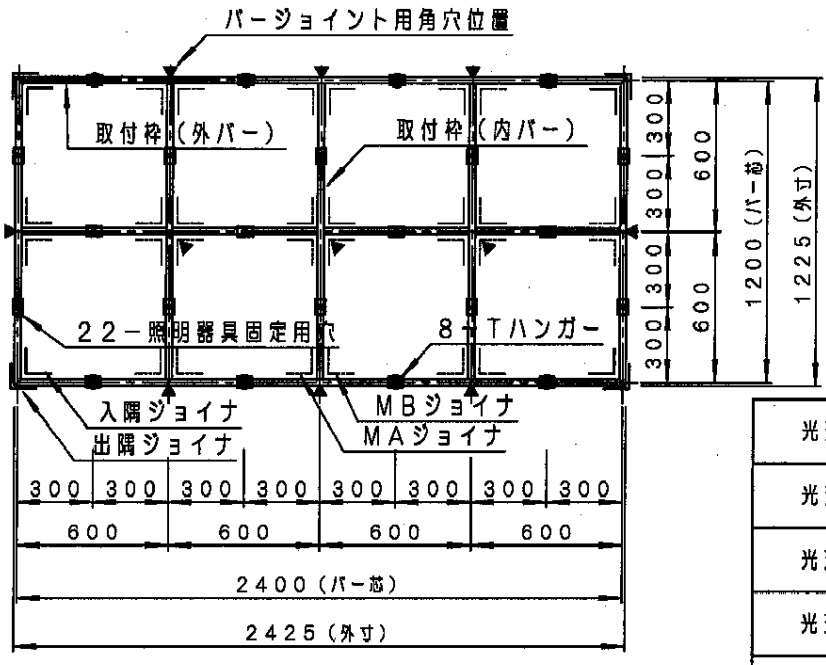
使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー	Ｌ＝１８００	２本
光天井システム取付枠用外バー	Ｌ＝１２００	２本
光天井システム取付枠用内バー	Ｌ＝１１７５	２本
光天井システム取付枠用内バー	Ｌ＝５７５	３本
出隅ジョイナ	４個	
入隅ジョイナ	４個	
ＭＡジョイナ	１０個	
ＭＢジョイナ	１０個	
Ｔハンガー	６個	

取説No．FYY80041－T2　　１２０３０１

FYY80048 （8台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



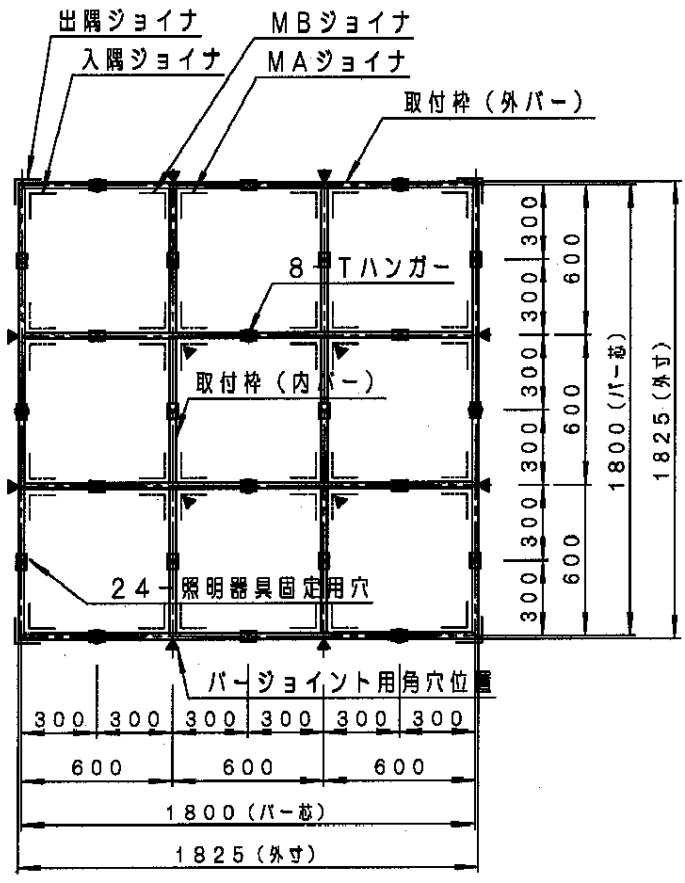
天井切込穴寸法　1210X2410

使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー　L＝2400	2本
光天井システム取付枠用外バー　L＝1200	2本
光天井システム取付枠用内バー　L＝1175	3本
光天井システム取付枠用内バー　L＝575	4本
出隅ジョイナ	4個
入隅ジョイナ	4個
MAジョイナ	14個
MBジョイナ	14個
Tハンガー	8個

FYY80049 （9台用）

＊外周部のみ外バーを使用します



天井切込穴寸法　1810X1810

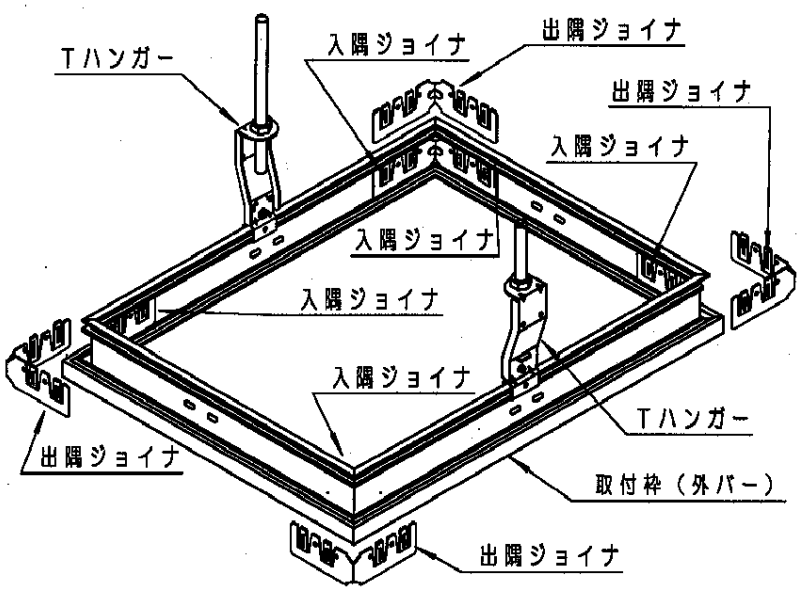
使用部材一覧表

光天井システム取付枠用外バー　L＝1800	4本
光天井システム取付枠用内バー　L＝1775	2本
光天井システム取付枠用内バー　L＝575	6本
出隅ジョイナ	4個
入隅ジョイナ	4個
MAジョイナ	16個
MBジョイナ	16個
Tハンガー	8個

取説No. FYY80041-T2　120301

部材構成図

FYY80041　（1台用）



FYY80044　（4台用）

＊外周部のみ外バーを使用します